【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和2年8月6日(2020.8.6)

【公開番号】特開2019-50741(P2019-50741A)
【公開日】平成31年4月4日(2019.4.4)
【年通号数】公開・登録公報2019-013
【出願番号】特願2017-175432(P2017-175432)
【国際特許分類】
Ａ０１Ｇ　9/28　(2018.01)
Ａ０１Ｇ　20/00　(2018.01)
Ａ０１Ｇ　7/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ０１Ｇ　1/08
Ａ０１Ｇ　1/00　３０１Ｃ
Ａ０１Ｇ　7/00　６０２Ｂ

【手続補正書】
【提出日】令和2年6月4日(2020.6.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
水路部と、張代部と、立ち上がり部とを備え、
前記水路部の底面と前記張代部の底面とが１枚の共通の板状部材で形成され、
前記立ち上がり部は、前記板状部材から上方向に向けて立設されており、
前記立ち上がり部には、前記張代部側と前記水路部側を連通する排水孔が設けられ、
前記立ち上がり部により、前記水路部と前記張代部が区画されていることを特徴とする緑化見切り部材。
【請求項２】
前記立ち上がり部の上部に前記水路部の上方を覆う遮光部が設けられていることを特徴とする請求項１に記載の緑化見切り部材。
【請求項３】
前記立ち上がり部は、風飛び防止部材を取り付ける取付部を有していることを特徴とする請求項１または２に記載の緑化見切り部材。
【請求項４】
前記遮光部の外側の側面を形成する外側面部と、前記水路部の外側の側面を形成する水路側面部は、略同一平面に形成されていることを特徴とする請求項２又は請求項２を引用する請求項３に記載の緑化見切り部材。
【請求項５】
前記立ち上がり部に前記張代部側へ突出した突出部が設けられていることを特徴とする請求項１から請求項４のいずれか一項に記載の緑化見切り部材。
【請求項６】
請求項１から請求項５のいずれか一項に記載の緑化見切り部材を用いる緑化見切り部材の設置システムであって、
前記張代部の底面側または前記水路部の底面側または前記張代部と前記水路部の両者の底面側には、設置面との間に両面粘着材が張り合わされていることを特徴とする緑化見切

り部材の設置システム。
【請求項７】
前記張代部の上面から前記張代部の端部よりもはみ出した部分にかけて防水シートが張り合わされていることを特徴とする請求項６に記載の緑化見切り部材の設置システム。
【請求項８】
水路部と、張代部と、立ち上がり部とを備え、
前記水路部の底面と前記張代部の底面とが１枚の共通の板状部材で形成され、
前記立ち上がり部は、前記板状部材から上方向に向けて立設されており、
前記立ち上がり部には、前記張代部側と前記水路部側を連通する排水孔が設けられ、
前記立ち上がり部により、前記水路部と前記張代部が区画されている緑化見切り部材の設置方法であって、
前記張代部の底面側または前記水路部の底面側または前記張代部と前記水路部の両者の底面側に、設置面との間に両面粘着材を張り合わせて固定し、前記張代部の上面から前記張代部の端部よりもはみ出した部分にかけて、防水シートが張り合わされて固着することを特徴とする緑化見切り部材の設置方法。